



国内最大規模の環境展示会「エコプロダクツ2012」で環境技術をアピール

12月13日～15日、当社は、東京ビッグサイトで開催された「エコプロダクツ2012」にブースを出展し、併せて当社協賛シンポジウムを開催した。また、記念シンポジウムでは、当社の新エネルギー本部長である西島常務が講演した。14回目となる本展示会は、広く産・官・学、NPO・NGOなど711の機関が参加し、来場者は約18万人、当社のブースにも民間企業、政府関係者のみならず学生、一般の方々など2万人以上の来場者があり、来場者アンケートの結果9割以上の方々に、当社の環境への取り組みについて好感を得たとの回答を頂いた。

(総務部 総務グループ 杉浦 出)



講演する西島常務

エコプロダクツ2012記念シンポジウム

西島常務が「自立・分散型エネルギーシステム普及に向けた取り組み～エネルギーを創るライフスタイルへ～」と題して講演。

当社協賛

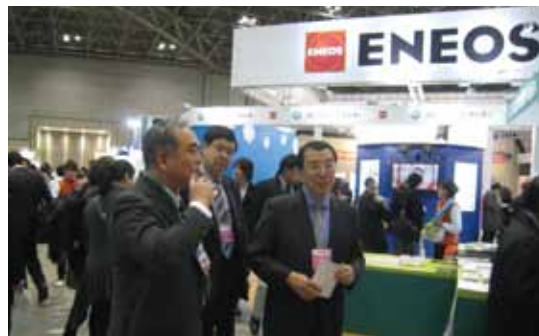
「女性が考えるエネルギーの未来シンポジウム」
「家もマンションもエコな時代へ～住まいから考える新しいエネルギーのあり方～」をテーマとして、トークショーやパネルディスカッション、ミニトークライブなどを開催。



パネルディスカッションの様子
(右端：当社 土肥エネルギーシステム開発部長)

ブース出展

「Dr. おうちのエネルギー」、「新型エネファーム」、「創エネ+リノベーション実証試験」、「燃料電池自動車の2015年国内市場導入に向けた水素ステーション」などを展示。



盛況な ENEOS 展示ブース
(ブースを訪れた当社木村会長)